



## 1. マーケット・レート

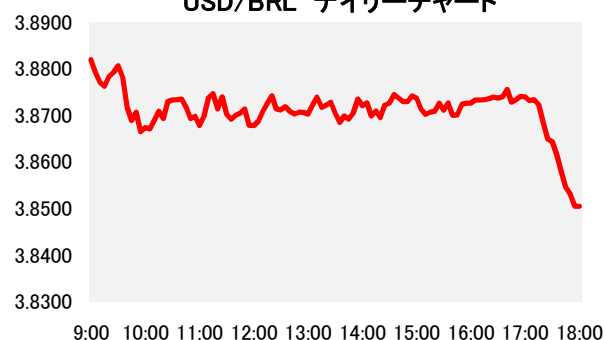
			3月26日	3月27日	3月28日	3月29日	4月1日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8740	3.9950	3.9020	3.9210	<b>3.8510</b>	-0.0700
	BRL/JPY	Spot	28.550	27.660	28.36	28.26	<b>28.92</b>	+0.66
	EUR/USD	Spot	1.1265	1.1245	1.1224	1.1218	<b>1.1213</b>	-0.0005
	USD/JPY	Spot	110.64	110.48	110.62	110.84	<b>111.35</b>	+0.51
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.442	6.512	6.460	6.478	<b>6.467</b>	-0.011
	Future	1Year(p.a.)	6.547	6.739	6.549	6.587	<b>6.535</b>	-0.051
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.488	3.500	3.483	3.349	<b>3.386</b>	+0.036
	USD	1Year(p.a.)	3.586	3.606	3.574	3.511	<b>3.542</b>	+0.031
株式	Bovespa指数		95,306.81	91,903.38	94,388.94	95,414.55	<b>96,054.44</b>	+639.89
CDS	CDS Brazil 5y		174.09	182.17	184.14	179.76	<b>171.48</b>	-8.28
商品	CRB指数		185.229	183.944	183.327	183.751	<b>185.459</b>	+1.71

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

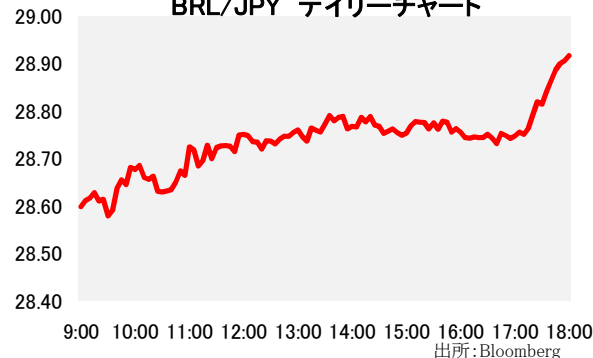
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.63%	0.65%	0.61%
貿易収支(月次)	\$5350m	\$4990m	\$3673m
総輸出	\$19050m	\$18120m	\$16293m
総輸入	\$13603m	\$13130m	\$12620m
(米)小売売上高速報(前月比)	0.20%	-0.20%	0.20%
(米)マーケット米国製造業PMI	52.5	52.4	52.5
(米)ISM製造業景況指数	54.5	55.3	54.2
(米)建設支出(前月比)	-0.2%	1.0%	1.3%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

なし
----

## 4. トピックス

- 本日のリアルは日中安値3.8930で寄り付いた。3月の中国製造業PMI(予想:50.0、実績:50.8)の結果が好感され、朝方より買いが優勢となった。午後にかけては特段目立った材料に乏しい中3.87台近辺でもみ合いとなったが、取引終盤に入り大口の資金流入と思しきフローをきっかけにリアルは急上昇。結局日中高値3.8510でクローズした。
- 1日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2019年の経済成長率予想が2.00%から1.98%へ、2020年は2.78%から2.75%へそれぞれ下方修正された。インフレ率予想は2019年は3.89%で、2020年は4.00%でそれぞれ据え置き。年末の為替レートは2019年は3.70、2020年は3.75でそれぞれ据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。